

# 湘南っ子

東京都片瀬学園



## 園長挨拶

昨年から新型コロナウイルス感染症拡大防止への対策等が続き、二〇二一年もその収束が見通せない状況が継続していますが、そうした中でも、子どもたち一人ひとりの自立を意識した生活の大切さを思わされています。今年度毎回、同じような内容の書き出しとなっていますが、深刻なこの社会的問題の発生が、子どもたちの生活にも大きな影響を与えてきたことを感じています。

さて、本号では、「二分の一成人式」、「卒園を祝う会」のように節目の場面に関係する行事の掲載をさせていただいています。このような機会においては、子ども達自身がそれまでの自身の歩みを振り返ったり、支えてもらった励ましに感謝したり、これからの目標を言い表したりすることが多々あります。そこでは、今までの生活上の経験、社会的体験、周囲の人との関係性の経過などが重要になってきます。

心理学者・精神分析家であるエリクソンは、学童期・青年期の発達課題を、自発的に求められる活動に取り組み、自信をつけながら自分の能力を理解していく、共同体の中でアイデンティティーを確立していくなどと説明しています。さらに、その内容において、周囲の友人らと助け合ったり共感したりの実験、互いに認め合いともに成長していく経験、自分の可能性を選び取り様々なことにチャレンジする経験が必要であるとの具体的説明もされています。

前記の「卒園を祝う会」では、当事者本人からこの先の就労に向けて、また今後の目標に対して頑張る決意が表され、一方、送り出す児童から共に過ごしたお礼の言葉が伝えられました。これまでの経験の共有、個々の場面での共感が、相互の一層の成長、幸せにつながっていくことを切に願います。



園長 林直樹

## 2分の1 成人式

令和3年1月5日に、「成人年数」の半分を迎えた10歳を祝う2分の1成人式を行いました。今年は小学4年生の2人が、2分の1成人式を迎える事が出来ました。

式では、子どもが将来の夢やこれから頑張りたい事を書いた作文を、緊張しながらもはっきりと一人ずつ読むことが出来ました。その夢に向かってぜひ頑張つて欲しいです。職員全員で応援していきたいと思っています。

各寮からは思い出の沢山詰まったスライドショーを上映しました。写真を見ながらニコツと笑顔を見せ、楽しかったことを思い出し、今までの振り返る楽しい時間となりました。

職員からの手紙では、応援の気持ちが届いた手紙を、時折笑顔を見せながら、真剣に聞いていました。表彰状や花束、子どもと職員からの寄せ書きを貰うと嬉しそうに抱える姿も見られました。

今年度は新型コロナウイルス感染症対策として参加人数を絞った縮小開催で例年とは異なる形の式ではありましたが、2人の成長を見守る事が出来た事嬉しく思います



## ピザパーティー

今年度は新型コロナウイルスの影響もあり、例年行っている「ボウリング大会」を中止せざるを得ない状況でした。そんな中でもなにか出来る事はないか児童と考え、今回のピザパーティーという形を取る事になりました。

予め、各寮に希望のピザを聞き、小規模ですが皆で新年の最初の園の行事として行うことを目標としました。取りに行く人数を制限し、全寮合同での開催は難しかったですが、ピザの中身が分からないハプニングも乗り越え、無事終える事が出来ました。興味深かった、好きな種類のピザを選ぶ寮・とにかく値段が高いピザを選ぶ寮と、選び方にも寮ごとの特色が出ていて面白かったです。

来年度がどういう形になるかは分かりませんが、児童と協力して1つでも多くの児童自治会イベントを増やしていけたらと思います。



# 卒園を 祝う会

令和三年三月十二日、学園の大イベント、卒園を祝う会が行われ、二名の児童が卒園を迎えました。コロナウイルスの影響で去年同様、規模を縮小し、園内職員、児童だけでの開催となりました。各寮や事務所職員からの出し物は、事前に撮影したスライドショーを流すのみとなりましたが、卒園生へのメッセージやダンス等、それぞれ工夫がされており、みんなが笑ってしまうようなスライドショーとなり、式がとても盛り上がっていました。

園長・部門長からの祝いの言葉や、学園での思い出話や就職・進学おめでとうのメッセージ、送辞がよみ卒業後の生活に向けたエールが送られました。

就職する児童が一名。進学する児童が一名、二人とも在園中は様々なことに挑戦し全力で頑張っていました。卒業後は辛いこと、楽しいこと、いろんなことがあるかと思いますが、これまでの努力を糧に、自信を持ち前向きに進んでいくって、たまには学園に遊びに来て

元気な姿を見せてくれることを願っています。

卒園 おめでとう！



# 出張調理

片瀬学園では年間で各寮3回ずつ出張調理を行っています。1回目は給食で提供している通常の献立を、2回目以降は各寮のリクエスト献立を出張調理の献立にしています。年明けの出張調理では、初めにかえで寮でチーズハットグを調理しました。韓国料理は誕生日献立でもよくリクエストされる人気ジャンルです。こどもたちは調理員さんや寮職員さんと一本一本を丁寧に取り、テレビ等でお馴染みの伸びるチーズを楽しんでいました。



次にお伺いしたけやき寮では、ハンバーガーとえびカツバーガーを調理しました。A君とB君の2人が積極的に調理に参加してくれました。A君はハンバーガーを焦がさないように上手に焼き上げ、B君は「映え」を意識した写真撮影に協力してくれるなど、それぞれのやり方で出張調理を楽しんでくれました。

## ひな人形

今年も片瀬学園事務所の玄関に7段飾りと木目人形とガラスケースに入った3種類の雛人形を飾りました。

桃の花は、美しいだけではなく、厄払いや魔除け・長寿の意味もあるそうです。コロナ禍の現在には、是非、あやかりたいものです。



桃の花



## 巣立ちプロジェクト

毎年、在園している高校3年生の多くが、ブリッジフォースマイル（以下B4S）が開催している「巣立ちプロジェクト」に参加しています。「巣立ちプロジェクト」では、社会的養護を必要とする高校3年生を対象に、全6回のセミナーを通して、退後の生活において役立つ知識や、対人コミュニケーション等を学ぶことができます。

今年度は、片瀬学園から2名の児童が参加させて頂きました。コロナ禍の影響もあり、第2回からはオンライン開催となりましたが、ZOOMを介して園内より参加出来たため、リラックスして臨む様子が見られました。また、全6回のセミナー終了後には、退園後の生活必需品がプレゼントされます。児童の自立生活への意欲を高める機会にもなっており、学園職員一同感謝しております。



## 地域の見回り隊

片瀬地区では、地域の皆さんが子どもたちを見守ってくださる環境があります。

多くのおはようボランティアさんたち、防犯パトロール隊、土日の地域の巡回パトロール等々地域の安全安心のため、色々な方々が連携し、見守り活動をしていただいています。

片瀬学園もそのような皆さんとご一緒させていただいております。子どもたちの登校場面では、みんな「おはようございます。」と元氣な挨拶を交わします。また、地域の巡回パトロールでは、「いつもご苦労様です。」と声をかけていただき、地域活動の根付きを感じます。このような素敵な地域に支えられながら、片瀬学園の子どもたちは育っています。

これからも、地域活動に参加させていただきながら、学園の子どもたちの健やかな成長を支えていきたいと思えます。

## 行事予定

### 《3月》

11日 中学校 卒業式

11日 自衛防災訓練

12日 卒園を祝う会

19日 小学校 卒業式

### 《4月》

5日 中学校 入学式



東京都片瀬学園「湘南っ子」

令和2年度 第4号

令和3年3月22日発行

☆皆様からの御意見・ご感想をお寄せください。

〒251-0032

神奈川県藤沢市片瀬

4丁目9番38号

TEL ○四六六（二二）四四六四

FAX ○四六六（二四）一二八五